

第2回病害虫発生状況調査(速報)

7月17日に美方郡内の調査圃場にて、病害虫発生状況調査を行いましたので、調査結果をお知らせします。

【 病 害 】

美方郡内の各調査圃場では、特に病害もなく、良好な生育でした。いもち病につきまして調査圃場で確認されませんでした。いもち病・紋枯れ病について、苗箱剤の効果があるものと思われませんが、今後の気象条件とともに病害の発生には注意してください。

【 虫 害 】

概ねの圃場では、特に虫害もなく、良好な生育状況と言えますが、19地点の内10カ所で、要防除基準を超えるカメムシ類がすくい取りにより確認されました。出穂時期に注意して防除を行いましょ。なお、カメムシ剤の航空防除が、美方郡内で7月下旬より計画されています。

【 獣 害 】

獣害は確認されませんでした。電気柵の管理（電気柵の高さ確保・下草の除草・電圧のチェック等）を徹底し、被害の発生と拡大を未然に防止しましょ。

◆これからの注意点◆

カメムシ等の防除適期時期に注意してください。

昨年はいもち病は、出穂期までは見られませんでした。突然、穂首いもちが散見されました。いもち病の発生に注意しましょ。

紋枯れ病については、梅雨明けと同時に拡大する時期です注意しましょ。農協苗については、箱施用剤の中に紋枯れ病を防除する成分が入っています。